

議会ブログはこちら▶



- 令和5年度当初予算… 2 頁
- 3月定例会議…………… 6 頁
- 一般質問…………… 8 頁
- 常任委員会積雪調査… 14 頁

ピカピカの1年生



令和5年度の主な事業

地域おこし協力隊事業

2億7431万7千円

雇用隊員4名、委嘱職員1名、民間連携隊員61名の計66名を予定している。SNSを活用した観光や魅力の情報発信、IT企業で技術向上等を図る。



栗駒山荘大規模改修事業

1億9970万3千円

建築から23年が経過し、経年劣化が著しいため、大規模改修を実施する。令和3年度～令和6年度の4か年計画。



地域活性化起業人事業

1120万8千円

新たに1名の地域活性化起業人の受け入れを予定し、村のWEBサイトの更新やIT活用支援、プログラミング教室の開催などに取り組む予定。

「地域活性化起業人の派遣に関する協定」締結式



総額 約50億7694万円

■各会計の予算額

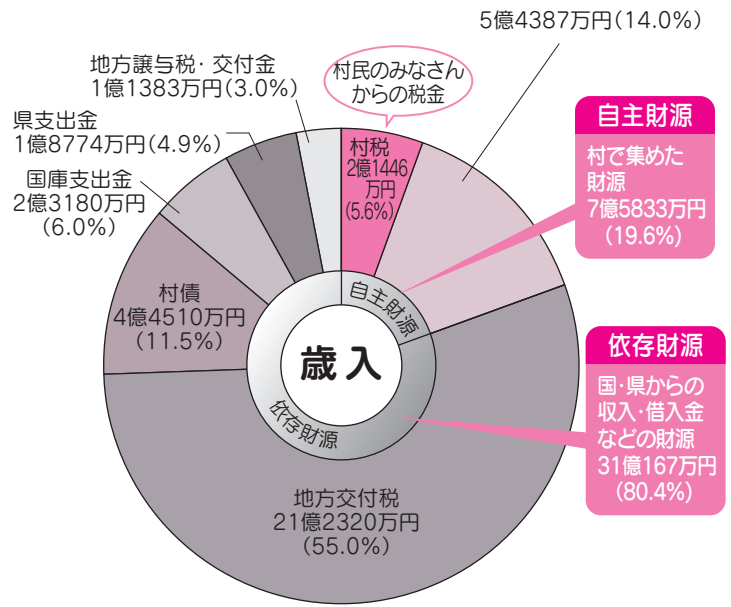
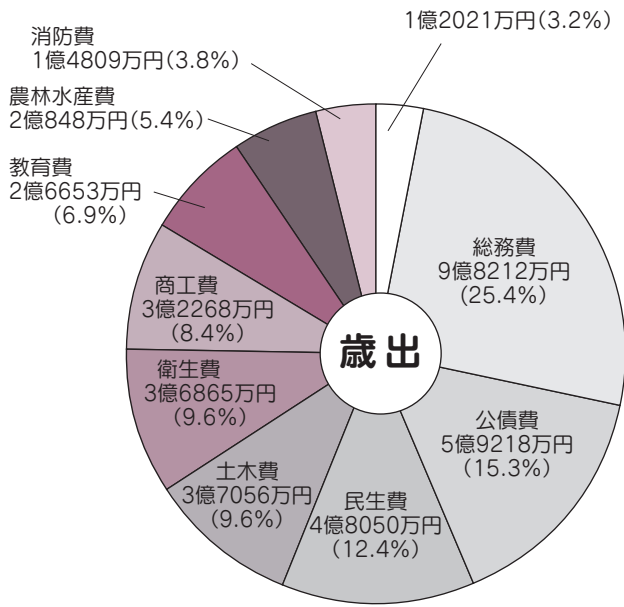
会計名		予算額 (増減額 %)
一般会計		38億6000万円 (8.9)
特別会計	国民健康保険 (事業勘定)	2億4150万円 (▲18.4)
	国民健康保険 (直営診療施設勘定)	9715万1千円 (▲2.4)
	後期高齢者医療	3176万5千円 (▲2.8)
	介護保険	3億7927万4千円 (0.6)
	簡易水道事業	3億5530万3千円 (▲30.9)
	下水道事業	1億1194万3千円 (21.5)
小計		12億1693万6千円 (▲13.8)
合計		50億7693万6千円

令和5年度当初予算を可決

○一般会計予算(38億6000万円)

●議会費	6008万円(1.6%)
●諸支出金	4367万円(1.1%)
●予備費	1000万円(0.3%)
●労働費	561万円(0.2%)
●災害復旧費	85万円(0.0%)

●繰入金	2億5997万円(6.7%)
●諸収入・財産収入	2億1709万円(5.6%)
●寄附金	2700万円(0.7%)
●繰越金	2000万円(0.5%)
●使用料および負担金等	1981万円(0.5%)



村の予算は 村民1人あたり (R5.4.1の人口2,370人) このように使われます

<p>総務費 41.4万円</p>	<p>公債費(借金) 25.0万円</p>	<p>民生費 20.3万円</p>	<p>土木費 15.6万円</p>
<p>衛生費 15.6万円</p>	<p>商工費 13.6万円</p>	<p>教育費 11.2万円</p>	<p>農林水産費 8.8万円</p>
<p>消防費 6.2万円</p>	<p>議会費 2.5万円</p>	<p>災害復旧費・労働費諸・支出金(貯金) 2.1万円</p>	<p>予備費 0.4万円</p>

令和5年度当初予算

疑問を一掃 徹底審査

歳 出

【総務費】

住宅新築に係る助成

質問 マイホームを取得する際、固定資産税を助成する事業があり、上限10万円とのことだが、この事業では村外流出に歯止めが掛からないのでは。

答弁 若者の定住を目的とした事業で、新築で住宅を建てた場合、最初は税額が高くなる。軽減措置もあるが、負担をなるべく少なくするという考えから行っている。

ふるさと納税返礼品発送業務

質問 イラスト入りの米袋を作製しようだが、他の返礼品についてはどうか。

答弁 今回は高橋よしひろさんをPRするため、ふるさと納税限定品として米のブランド化を図るため、米袋を作製する。どのくらい反響があるかを調べて、他の農産物や特産品についても考えていきたい。



※現在の米袋

地域おこし協力隊の任用

質問 任期満了となる地域おこし協力隊は、今後どのようにするのか。

答弁 コロナの影響があり、特例で2年間延長できることになっている。6月で任期が3年目となる隊員の1人は、3年で退任し村内で仕事をするために、準備を進めている。

生活バス路線維持費

質問 実質の路線バスの系統、本数はどうなっているのか。

答弁 現在は4系統あり、湯沢営業所発から入道着、湯沢中央病院所発から椿川着、雄勝中央病院所発から草ノ台着、湯沢高校前発から入道着。本数は、平日で往復合わせて合計14本となっている。

特定地域づくり事業交付金

質問 派遣職員が5人に対して、事務局職員3名は多くはないのか。

答弁 事務員1名と、非常勤1名、事務局長1名の3人体制。そのうち、常勤は1名となっている。

組合の加盟数は増えているのか。

答弁 当初13事業者だったが、1事業者は事業を辞め、2事業者は昨年退会して、現在は10事業者。

派遣社員は主にどこで働いているのか。

答弁 冬季は主にスキー場、夏季は栗駒山荘。昨年は、春に加工所、農業生産法人連絡

協議会で働いている。同じ事業所にはいられず、最長で8ヶ月の派遣となっている。

結婚新生活支援事業

質問 年齢制限を設けているが、村単事業で拡大できないか。

答弁 結婚新生活に伴う住宅取得費用等のコストを支援する事業であり、夫婦ともに39歳以下という年齢制限を設けている。少子化対策がメインの事業であり、国の事業である。単独事業での予定はない。



【民生費】

除排雪業務委託

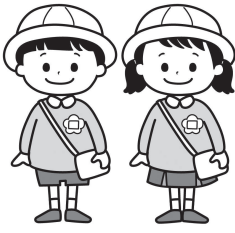
質問 この事業の個人負担はどのくらいになるか。実績はどうか。

答弁 軒下の除排雪作業などを村内業者へ依頼し、その経費を支援する事業だが、経費の2分の1が個人負担となっている。今のところの実績は、4世帯ほどが利用している。

保育園バス安全装置導入

質問 安全装置はどういうものか。取り扱いについて研修等は予定しているのか。

答弁 子どもの置き去り死亡事故を受けて導入するもので、運行が終了し、運転手が点検をした後ボタンを押すことでアラームが鳴らないように設定できるものを検討している。導入後、研修等も要請していきたい。



【衛生費】

带状疱疹予防接種助成金

質問 全国でもトップクラスの助成率と聞いている。どのくらいの方が接種しているのか。

答弁 約20人ほどが予防接種を取りに来ている。

就業資格取得支援事業

質問 国家資格や国家検定の受講料の補助となっているが、ドローンの操縦資格は対象か。

答弁 民間の一部検定についても対象になる。ドローン操縦士検定1級、2級が該当する。



【商工費】

ほたるの里公園の管理

質問 新規に予算化されたが、どういった内容を予定しているのか。

答弁 ほたるの里公園の草刈りを年に2回実施していたが、令和5年度からは景観等を損ねないよう、年に3回実施する予定。

栗駒山荘大規模改修

質問 工事費2億2600万円も掛けて改修工事をするのも、第三セクターは将来、やっていけるのか。

答弁 栗駒山荘は必要だという位置付けで事業を始めたこと認識している。検討しなければならぬ問題点も多くある。試みたい構想もあるので、もう少し時間をいただきたい。

質問 ホテルプランをダム関連業者に貸し出すことは交流人口拡大にならないのでは。

答弁 ダム工事に関連していることなので、一時的なものもある。終わり次第、様々な事業を展開し、マイナスに働かない方向で動いていきたい。

【食肉加工センター管理業務】

質問 管理者が撤退するようだが、管理業務委託料を計上しているということは、新しい管理者が見つかったのか。

答弁 当初予算の編成の段階では、今と同じような形で新しい管理者を公募して、4月以降に新しい業者に委託することを前提としている。もう少しどのように運営していくのが最善な方法か検討させていきたい。

【教育費】

スクールバス運行委託料

質問 前年度より182万円も上がっている経緯は。

答弁 運転手の賃金や会社の維持管理経費、遠距離通学生徒の通学費補助金いわゆる定期券等の上昇により、増加している。



不安があるが、今後に期待!!

一般会計当初予算案

佐々木正利議員が反対討論、伊勢谷議員が賛成討論

賛成8人、反対1人で可決

反対討論

多くの交流人口拡大に係る予算を計上しているにも関わらず、ホテルプランをダム工事業者に貸し出すことは、真逆の発想ではないのか。宿泊施設を正常に戻すことが急務であり、計画を示すべき。



賛成討論

ホテルプランが人手不足で営業に支障を来しているなかで、ダム工事業者から打診を受け、対応可能と判断したものと考える。どちらに重きを置くか難しい中での判断と理解する。具体策を検討し、議会に進捗状況を報告することを期待する。



3月定例会議は、3月2日から16日までの15日間の審議期間で開催されました。

報告4件、条例案12件、予算案17件、人事案1件の合計34件を審議。陳情2件を趣旨採択、3件を採択、1件をみなし採択として、議員発議の条例案1件と意見書3件を含むすべての議案を、原案のとおり可決しました。

2日目には一般質問が行われ、4議員が登壇し村政を質しました。

人事

○教育長の選任に同意



大沼一義

(横手市十文字町) 【新任】

任期：令和5年4月1日から
令和8年3月31日まで

3月定例会議

主な条例

○一般職の職員の給与に関する条例の一部改正

・教育委員会に指導主事を配置するため、所要の改正を行うもの。

○職員の定年等に関する条例の一部改正

・職員の定年を65歳まで段階的に引き上げるとともに、60歳を超える職員の職制、任用及び給与に係る規定を整備するため、所要の改正を行うもの。

○地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例

・地方公務員法の一部改正に伴い、60歳を超える職員に係る給与に関する特例措置を講ずる必要があるもの。

○米利用施設設置条例の全部改正

・米利用施設が公の施設に該当しないため、指定管理から業務委託となるため、所要の改正を行うもの。

○消防団の定員、任免、給与、服務に関する条例の一部改正

・総務省消防庁が新たに定めた非常勤消防団員の報酬等の基準に基づき、消防団員の処遇改善を図るため、条例の一部を改正するもの。

区分	報酬(日額)	
災害出動	4時間以上	8000円
	4時間未満	4000円
訓練等	4時間以上	8000円
	4時間未満	4000円



○個人情報保護法施行条例

○個人情報保護審査会条例

○議会の個人情報の保護に関する条例

○防犯カメラの設置及び利用に関する条例の一部改正

○道路占用料徴収条例の一部改正

○国民健康保険条例の一部改正

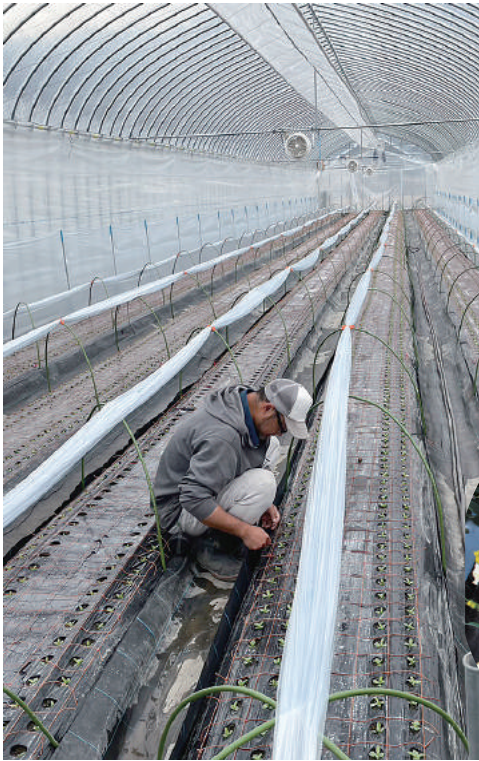
○こども家庭庁設置法等の施行に伴う関係条例の整備に関する条例

○児童福祉施設の設備及び運営に関する基準の一部を改正する省令等の施行に伴う関係条例の整備に関する条例

高橋 清一 議員

条件不利農地の対応は

副村長 様々な制度を利用し地域で保全を



質問 条件不利農地の契約解除が多く出てきた場合の対応は。

副村長 これらの農地は耕作放棄地となることが懸念され、中山間直接支払交付金や多面的機能支払交付金などを活用し地域が一体となり荒廃農地にならないよう保全を進める。

質問 水田で水稻以外の新しい作物の見込みは。

副村長 下田地区でトルコギキョウとキュウリの栽培の取り組みもあり、今後作付け拡大や新たな作物の栽培を推進していく。

質問 農地を戻された場合再度米農家として登録は可能か。当時もらった経営転換協力の返還義務は。

副村長 農地を戻された場合、再度米農家登録は可能である。10年の契約期間内であれば経営転換協力の返還が出てくるが、契約満了後は返還不要となる。

施設の撤退・利用変更は

副村長 循環型農業の推進に必要な施設



質問 もみ殻燻炭施設に毎年数百万円の一般会計から投入は、年々厳しくなる予算の経費に見合う意義があるのか。勇気ある撤退や利用変更などの見直しをする時期ではないか。

副村長 循環型農業推進の観点から重要視され、事業には必要な施設である。燃料費など、経費の高騰で財政を圧迫しているのは事実であり今後検討していく。



佐々木 悦 男 議員

業務を任せていいのか

副村長 工夫を凝らし、難題を乗り越えたい

質問 第三セクターは、人員不足で営業に支障をきたしている。このまま業務を任せていいのか。

副村長 会社は、日本の厳しい社会情勢の中、一定の役割を果たしてきたと思う。代替できる事業者が、現れれば営業を任せることも。部分的に運用を違う事業所という方法も考えられるが、村と会社が意識改革や工夫を凝らし、難題を乗り越え、挑んで行きたい。

質問 夏季の間、ホテルプランの部屋を鹿島JVへ提供することは行政と会社で十分検討したのか。

副村長 従業員不足で、日帰り温泉と宴会限定で検討していたところ、鹿島JVより宿舍として利用したいと要請があり、労力、収益等、会社の負担が少ない上、確実な収入が見込めることから要請を受けた。



質問 村長として、社長として営業全体を通して、思い切った改善方針等あるのか。

副村長 創意工夫が欠けていると感じる。職員が辞めていく現状から、魅力の無い職場環境にあるのではないかと。職員研修も必要で、意識改革がすべてだと思う。新年度の経営方針に向け取り組んでいく考えである。

住民参加で育てる体制を

副村長 機会があったら計画したい

質問 なるテックの協力隊員が3年後に定住するのか、どうなるか心配である。会社は協力隊員をまかせっきりにして、担当課、住民参加で育てる体制が取れないか。

副村長 専門性の高い業務は委託しており、原則なるテックが担うこととしている。協力隊員には地域の賑わいの創出なども期待しており、様々な面で村も関わり、協力し、業務を進めていく。日常生活、地域活動への参加など、交流をお願いし、地域へ溶け込んでいるようだ。雪国の生活等不慣れな点が多く地域の方から支援、見守られていると感じる。村民と関わる機会が多くあると思うので、なるテックの方々とも柔軟に、機会があったら村を案内するなど、計画したい。



伊勢谷 勝 美 議員

自助努力では限界に近い

副村長 地域で課題解決を



質問 個人事業主また各法人において、人手不足、農業資材の高騰、燃料の高止まりに対して、自助努力では、限界に近いと考えている。このような状況を行政として今後、どのような対応を検討しているか。

副村長 市町村は、令和7年3月までに「地域計画」を策定することが義務づけられているので、今後、地域毎に話合いの場を設定し課題の解決に期待している。

質問 村単独の支援事業だけでは、耕作放棄地の拡大を防ぐことが厳しいと考える。そこで、国の「最適土地利用総合対策事業」と「中山間地農業推進対策事業」と村単独支援事業で、耕作放棄地解消へ繋がるかと考えている。考えを伺う。

副村長 国の新しい補助事業は、ハードルが高く、今すぐ活用するのは厳しい。

脱退する事業主もいるが

質問 特定地域づくり事業協同組合は、人手不足で悩む事業主のために設立したと思うが、実際の賃金の格差から、組合を脱退する事業主もいる。どうしてこのような事態になっているのか。

副村長 賃金の格差は、派遣先事業者が組合に支払う金額が独自で雇用した人に最低賃金で支払う場合より高く、メリットがないことだと思つ。





佐々木 修 議員

「新たな自立計画」策定を

副村長 長期計画は数値一人歩きの懸念あり

質問 平成30年12月の一般質問で、「まちづくり計画」という「自立計画」再策定について取り上げたが、村の持続に向けて今後は行財政改革と財政シミュレーションを伴った「自主的な自立計画」が必要な時期に来ているのではないかと考えを伺う。

副村長 当時「まちづくり計画」は「合併の是非」の為に不可欠な策定であった。財政シミュレーションは行財政運営の参考数値と考える。決算時にある程度見直しをしているが、長期計画は数値の一人歩きの懸念もあり、節目節目で財政シミュレーションの制度を高め、効率的な行財政運営に努める。

質問 人口減少などに伴い、今後「福祉」「農地維持」「地域の維持」「DX・デジタル化」を例とした「新たな経費」負担増と、「公共施設等の維持管理」をどのように両立し、村を維持するのか。

副村長 「公共施設等の維持管理」は交付税参入率の高い特定財源等や、「公共施設等総合管理基金」への積み立て、活用を予定している。新たな経費負担の例で、DXなどは、交付税参入や「デジタル田園都市国家構想推進交付金」活用を想定している。既存事業は、今年度事業を精査し、廃止、統合、メニュー化を図る。今後持続可能な財政運営のもとに進めていく。

その他の質問
○防災に関連して



つながる予算か

令和4年度一般会計補正予算(第7号)の主なもの

歳入	
○地方交付税	
普通交付税増	3612 万円
○財産収入	
物品売払収入増（成瀬ダム工事に伴う採石代）	9900 万円
○繰入金	
森林環境譲与税基金繰入金減	▲ 1282 万円
○諸収入	
後期高齢者医療保険事業受託収入減	▲ 261 万円
市町村振興助成金減	▲ 154 万円
光ケーブル破損修理代減	▲ 138 万円
○村債	
過疎対策事業債減	▲ 3420 万円

歳出	
○総務費	
原油価格高騰対策農業者支援金減	▲ 105 万円
○民生費	
出産・子育て応援支援金増	100 万円
○土木費	
冬期交通対策事業増	2390 万円
○消防費	
非常備消防費本工事費減	▲ 503 万円
○教育費	
小学校光熱水費増	50 万円
中学校光熱水費増	80 万円
給食施設光熱水費増	130 万円
○財政調整基金	
財政調整基金積立金増	1 億 3200 万円

令和4年度一般会計補正予算(第7号)

非常備消防費の減額

質問 工事が500万円の減額となっているが、理由は。

答弁 消火栓の設置工事に係るもので、工事請負差額が生じたことによる減額となっている。

電気料や燃料費高騰

質問 村全体でどの程度の影響額となっているか、試算は出しているものか。

答弁 金額はまだ出していないが、30%程度上がっている。電力会社が違ったりすると、その伸び率が大きくなったりすることもある。

質問 原油価格高騰対策農業者支援金のか。

答弁 水稲を作付けしている農業者に対して10アール当たり2000円を交付するもので、実績では121名366万1800円交付している。

請願・陳情

採択とした陳情

○消費者被害を防止、救済するため特定商取引法の抜本的な改正を求める陳情書
(陳情者) 秋田弁護士会
会長 松本 和人

○「最低賃金の改善を求める意見書」の採択を求める陳情書
(陳情者) 秋田県労働組合総連合
議長 越後屋 建一

○免税軽油制度の継続を求める陳情書
(陳情者) 東北索道協会秋田地区部会
会長 草薨 作博

みなし採択とした陳情

○最低賃金の改善にあたり、「中小企業・零細企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める陳情書
(陳情者) 秋田県労働組合総連合
議長 越後屋 建一

趣旨採択とした陳情

○学校部活動の地域移行に関する陳情書
(陳情者) 加賀屋 俊悦

○「消費税インボイス制度の実施延期を求める意見書」を政府に送付することを求める陳情書
(陳情者) 秋田県商工団体連合会
会長 小玉 正憲

継続審査とした陳情

○再生可能エネルギーを使った地方の人口減少に歯止めをかける仕組み作りを求める陳情書
(陳情者) 生き物共生農業を進める会
代表 今野 茂樹



厳しくチェック

課題解決に

議案質疑

定例会議最終日に追加で上程された、新型コロナウイルスワクチン接種に係る令和5年度一般会計補正予算(第1号)に対する質疑。

質問 個別接種促進支援金は、今までは国・県から直接診療所へ来ていたものが、新年度からは村を通して交付されるということだが、金額は以前と変わらないのか。

答弁 現在のところ、50回接種した場合に1日当たり10万円ということまでこれまで進めてきた。詳細はまだ来ていないが今回の予算上では同じ形で計上している。10万円を15日分ということでは150万円となっている。

質問 勤め先等で接種することは可能なのか。

答弁 村民の方の個別接種に関しては、村の診療所での接種を勧める。

令和5年度一般会計補正予算(第1号)の主なもの

歳入	
○国庫支出金	
新型コロナウイルスワクチン接種対策国庫補助金増	1709万円
歳出	
○衛生費	
会計年度任用職員報酬手当等増	127万円
消耗品・通信運搬費増	70万円
ワクチン接種委託料増	1066万円
自動車等借上料増	296万円
新型コロナウイルスワクチン接種個別接種促進支援金増	150万円

質問

過去の接種で電話での予約と、予約システムを使つてのネットでの予約との比率は把握しているか。

答弁

詳細のデータはないが、高齢者は電話が多い。65歳以上の方でも徐々に慣れてきており、ネット予約の回数も回数を重ねることに増えてきている。

3月定例会議議決事項一覧

専決処分	一般会計補正予算(第6号)
	国保(直診勘定)特別会計補正予算(第3号)
	簡易水道事業特別会計補正予算(第3号)
	下水道事業特別会計補正予算(第4号)
	個人情報保護法施行条例について
	個人情報保護審査会条例について
	防犯カメラの設置及び利用に関する条例の一部を改正する条例について
	一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について
	職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例について
	地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例について
	こども家庭庁設置法等の施行に伴う関係条例の整備に関する条例について
	児童福祉施設の設備及び運営に関する基準の一部を改正する省令等の施行に伴う関係条例の整備に関する条例について
	国民健康保険条例の一部を改正する条例について
	消防団の定員、任免、給与、服務に関する条例の一部を改正する条例について
	米利用施設設置条例の全部を改正する条例について
	道路占用料徴収条例の一部を改正する条例について
	令和4年度一般会計補正予算(第7号)
	令和4年度国民健康保険特別会計(事業勘定)補正予算(第4号)
	令和4年度国民健康保険特別会計(直営診療施設勘定)補正予算(第4号)

3月定例会議議決事項一覧

令和4年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)
令和4年度介護保険特別会計補正予算(第2号)
令和4年度簡易水道事業特別会計補正予算(第4号)
令和4年度下水道事業特別会計補正予算(第5号)
令和5年度一般会計予算
令和5年度国民健康保険特別会計(事業勘定)予算
令和5年度国民健康保険特別会計(直営診療施設勘定)予算
令和5年度後期高齢者医療特別会計予算
令和5年度介護保険特別会計予算
令和5年度簡易水道事業特別会計予算
令和5年度下水道事業特別会計予算
令和5年度簡易水道事業特別会計への繰入れについて
令和5年度下水道事業特別会計への繰入れについて
教育委員会教育長の選任について
議会の個人情報の保護に関する条例について
「特定商取引法平成28年改正における5年後見直しに基づく同法の抜本的改正」を求める意見書の提出について
最低賃金の改善を求める意見書の提出について
免税軽油制度の継続を求めるための意見書の提出について
令和5年度一般会計補正予算(第1号)

合同村内視察

積雪状況等調査

2月16日、常任委員会合同で積雪状況を調査するため、村内視察を実施しました。今回の視察内容については、3月定例会議で両委員長が意見を加えて報告しました。



菅ノ台地区



大柳地区



畜産施設



手倉地区



平良地区



滝ノ沢地区

議会の動き

功績を讃えて

議員として永年地方自治の発展に貢献した功績が認められ、自治功労者として表彰されました。

【全国町村議会議長会表彰】

27年以上 鈴木 秋雄 議員
 “ 富田 義行 議員
 “ 佐々木謙吉 議員

【秋田県町村議会議長会表彰】

23年以上 高橋 健 議員
 11年以上 佐々木正利 議員



議会開会前に、議長から賞状を伝達されました。

成瀬ダム工事状況は

— 行政懇談会 —

2月16日、国土交通省東北地方整備局成瀬ダム工事事務所と議会との行政懇談会を開催しました。

今年度の事業内容や次年度以降の事業計画などの説明を受け、議員からの質疑応答も行いました。



議会日より211号で内容に誤りがありましたので、訂正しお詫び申し上げます。

※3ページ 選挙管理委員会委員選挙 補充員
 3 本間 忠 (手倉) ↓ 3 本間 忠 (椿台)

暫時 さんじ 休憩 きゅうけい

▼冬の間、さきがけ新聞に村の記事が少なかった。残念な気持ちになったのは私だけだろうか。

そんな中、2月に元職場の先輩が全県選抜囲碁大会の出場選手紹介欄に載っていた。快挙である。囲碁の棋風を変えて楽しんでいるとのこと。たぶん全敗だろうと話していた。結果については本人に聞いて。

▼ひがしなるせ広報と一緒にホテルプランからのチラシが入っていた。4月からの営業体制の連絡である。理由は書かれていない。今まで利用してきた村民の皆さんは納得できたでしょうか。元の状態に戻ることを願うだけである。

▼野球の世界一を決める、第5回WBC日本代表「侍ジャパン」が3度目の優勝を果たした。野球の凄さ・楽しさ・面白さを我々に教えてくれた。2週間の興奮と感動に感謝。テレビ放送のない日があり残念であった。

(委員長・佐々木 正利)

夢に向かって羽ばたけ!



No.9



なるせっ子

高校生にインタビュー



れいな
福地 嶺菜さん(田子内)

湯沢高校 3年生

趣味：歌うこと、音楽を

聴くこと、寝ること

あなたにとって、東成瀬村といえば？

全ての人との連携が密接な場所。例えば授業でパークゴルフ、グラウンドゴルフがあります。その時に小学生と中学生が同じグループになってゴルフをし、地域の人が教えたりします。こういった連携は東成瀬村だからこそ出来る事だと思います。

将来、どんな仕事を目指していますか？どんな大人になりたいですか？

私は将来、心理学に関わるお仕事に就きたいと考えています。誰かと話すのが好きなのもそうですが、私が困っている時に助けて頂いた分、今度は誰かの助けになりたいと思い、このお仕事を目指しています。

友だち・家族へメッセージを！

【友達へ】 全然会えていませんが、皆さん元気ですか？今年度から高校3年生になり、それぞれの進路に向けて頑張る一年になると思うけど、みんなで頑張って乗り越えていこうね！！

【家族へ】 面倒くさがり屋ですぐ投げ出してしまう私だけど、たくさん面倒を見てくれてありがとう！今年は受験生でこれまで以上に忙しくなると思うけど頑張ります!!



今号の
ベスト
shot



春の芽吹き



質問

村議会は、誰が会議を進めるのですか？



回答

議会には、議員の中から選挙で選ばれた議長と副議長がいます。議長は本会議をうまく進める大切な役割を持っています。また、議会の代表としても活動します。副議長は、議長の都合が悪いときに代わりをします。



質問

会議を見に行くことはできますか？



回答

だれでも、村議会の本会議や委員会などの様子を見たり聞いたり(傍聴)することができます。

東成瀬村

議会だより

令和5年4月20日発行

No.212

発行 東成瀬村議会

編集 東成瀬村議会広報対策特別委員会

〒019-0801 秋田県雄勝郡東成瀬村田子内字仙人下30-1

TEL 0182 (47) 3411 FAX 0182 (74) 3117 e-mail gikai@vill.higashinarujuse.akita.jp

印刷/有限会社雄物川印刷

みんな知ってる？
議会ってどんなの？
仕事をしてみよう！